

# 人口でみる日本のすがた

## ～ 国勢調査の結果から～

- 1 全国・都道府県・市区町村別結果
- 2 地理情報システムの利用
- 3 政府統計の総合窓口(e-Stat)の利用

## 1 全国・都道府県・市区町村別結果

- 課題とその対策を考える際に、現状の把握は不可欠。現状を把握する上で、国勢調査結果は高い頻度で利用
- また、子供の学習参考書でも、社会の状況を分かりやすく説明するため、国勢調査結果をグラフ化したものが掲載

# 日本の人口は世界で10番目，順位は低下

順位	1950年 国名	人口 (百万人)
	世界合計	2535
1	中国	555
2	インド	372
3	米国	158
4	ロシア	103
5	日本	84
6	インドネシア	80
7	ドイツ	68
8	ブラジル	54
9	イギリス	51
10	イタリア	47
11	バングラデシュ	44
12	フランス	42
13	ウクライナ	37
14	パキスタン	37
15	ナイジェリア	34
16	スペイン	28
17	メキシコ	28
18	ベトナム	27
19	ポーランド	25
20	エジプト	22

順位	2007年 国名	人口 (百万人)
	世界合計	6671
1	中国	1329
2	インド	1169
3	米国	306
4	インドネシア	232
5	ブラジル	192
6	パキスタン	164
7	バングラデシュ	159
8	ナイジェリア	148
9	ロシア	142
10	日本	128
11	メキシコ	107
12	フィリピン	88
13	ベトナム	87
14	エチオピア	83
15	ドイツ	75
16	エジプト	83
17	トルコ	75
18	イラン	71
19	タイ	64
20	コンゴ	63
21	フランス	62
22	イギリス	61
23	イタリア	59
24	ミャンマー	49

順位	2050年 国名	人口 (百万人)
	世界合計	9191
1	インド	1658
2	中国	1409
3	米国	402
4	インドネシア	297
5	パキスタン	292
6	ナイジェリア	289
7	ブラジル	254
8	バングラデシュ	254
9	コンゴ	187
10	エチオピア	183
11	フィリピン	140
12	メキシコ	132
13	エジプト	121
14	ベトナム	120
15	ロシア	108
16	日本	103
17	イラン	100
18	トルコ	99
19	ウガンダ	93
20	タンザニア	85
21	ケニヤ	85
22	アフガニスタン	79
23	ドイツ	74
24	スーダン	73
25	イギリス	69
26	フランス	68
27	タイ	67

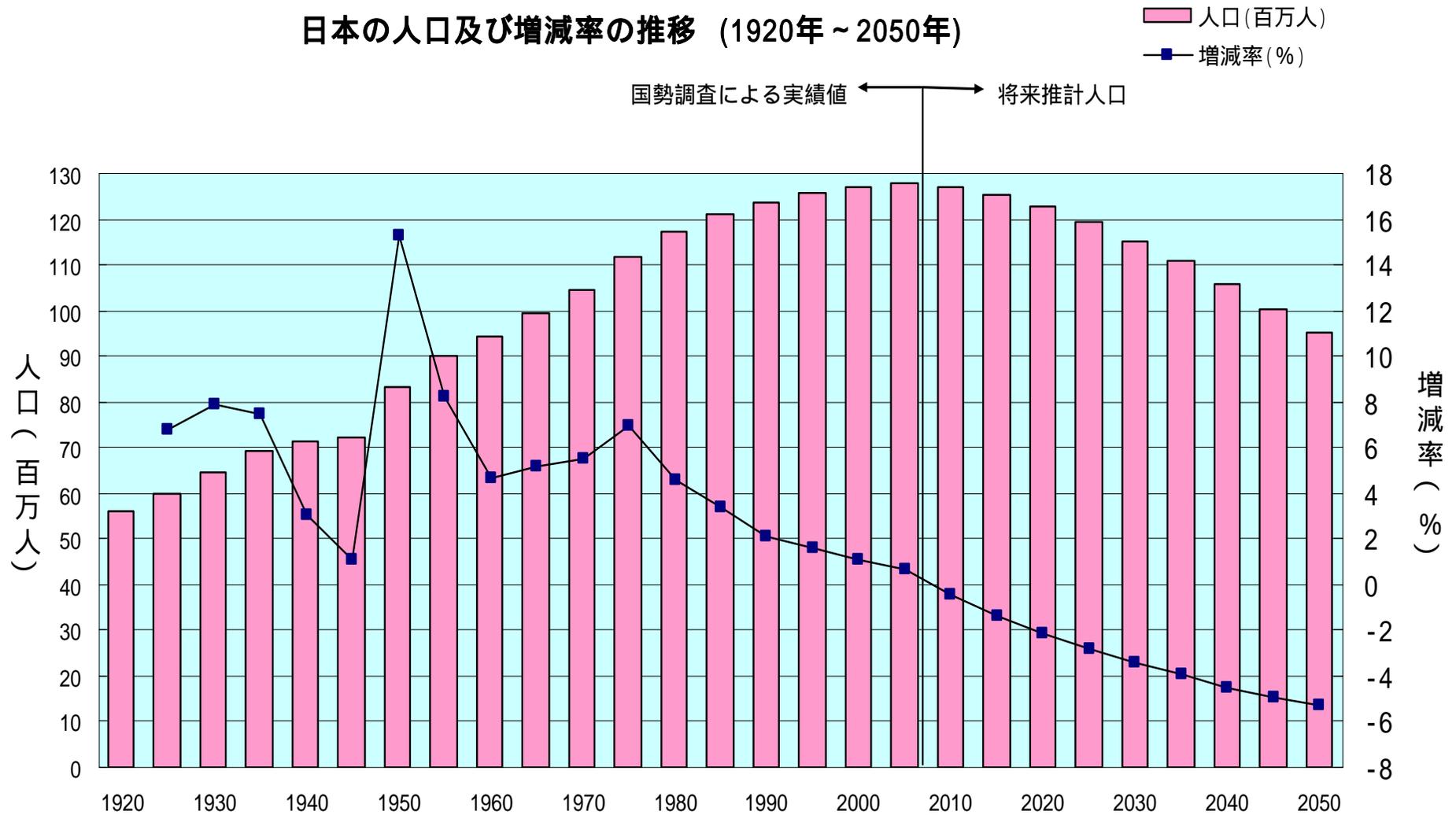
資料: United Nations "World Population Prospects: The 2006 Revision"

注: 1950年の人口は2007年の国の境域に合わせて算出した値である。

2050年の人口は国連による中位推計による。

# 日本の人口は1億2777万人

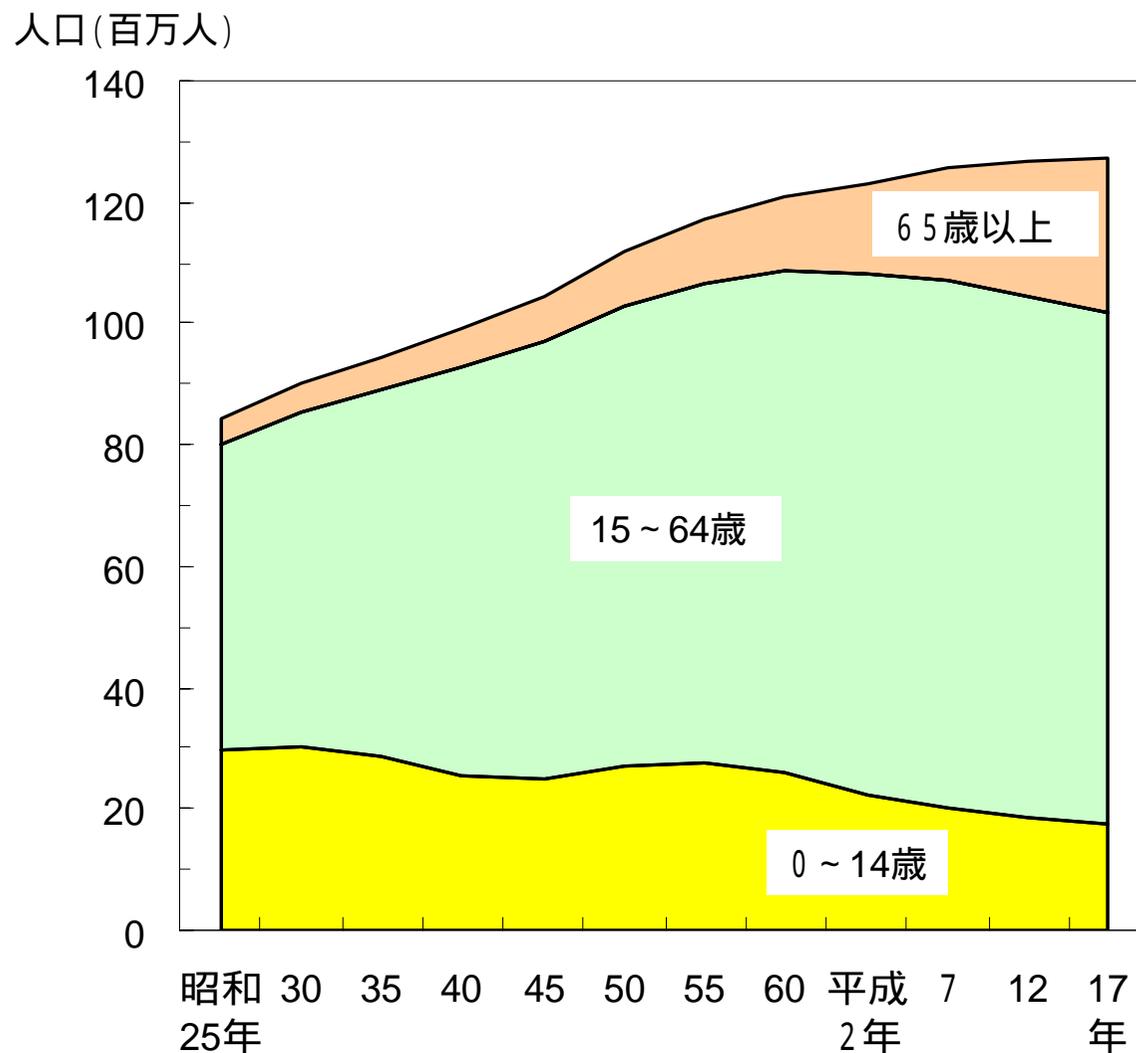
## 日本の人口及び増減率の推移 (1920年～2050年)



注) 将来推計人口は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」による。

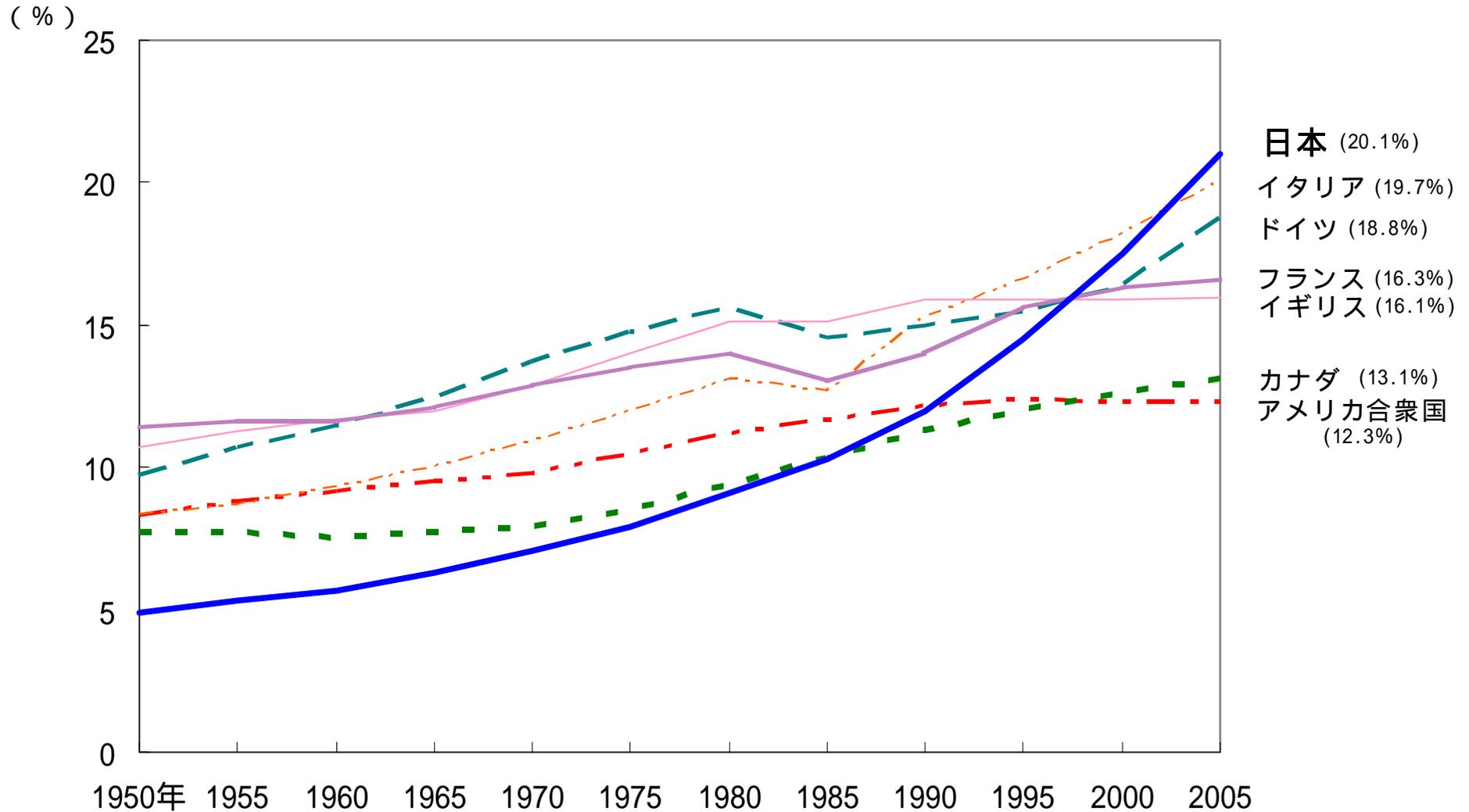
# 子供の人口が減少

年齢（3区分）別人口の推移（昭和25年～平成17年）



# 高齢者の割合が高い

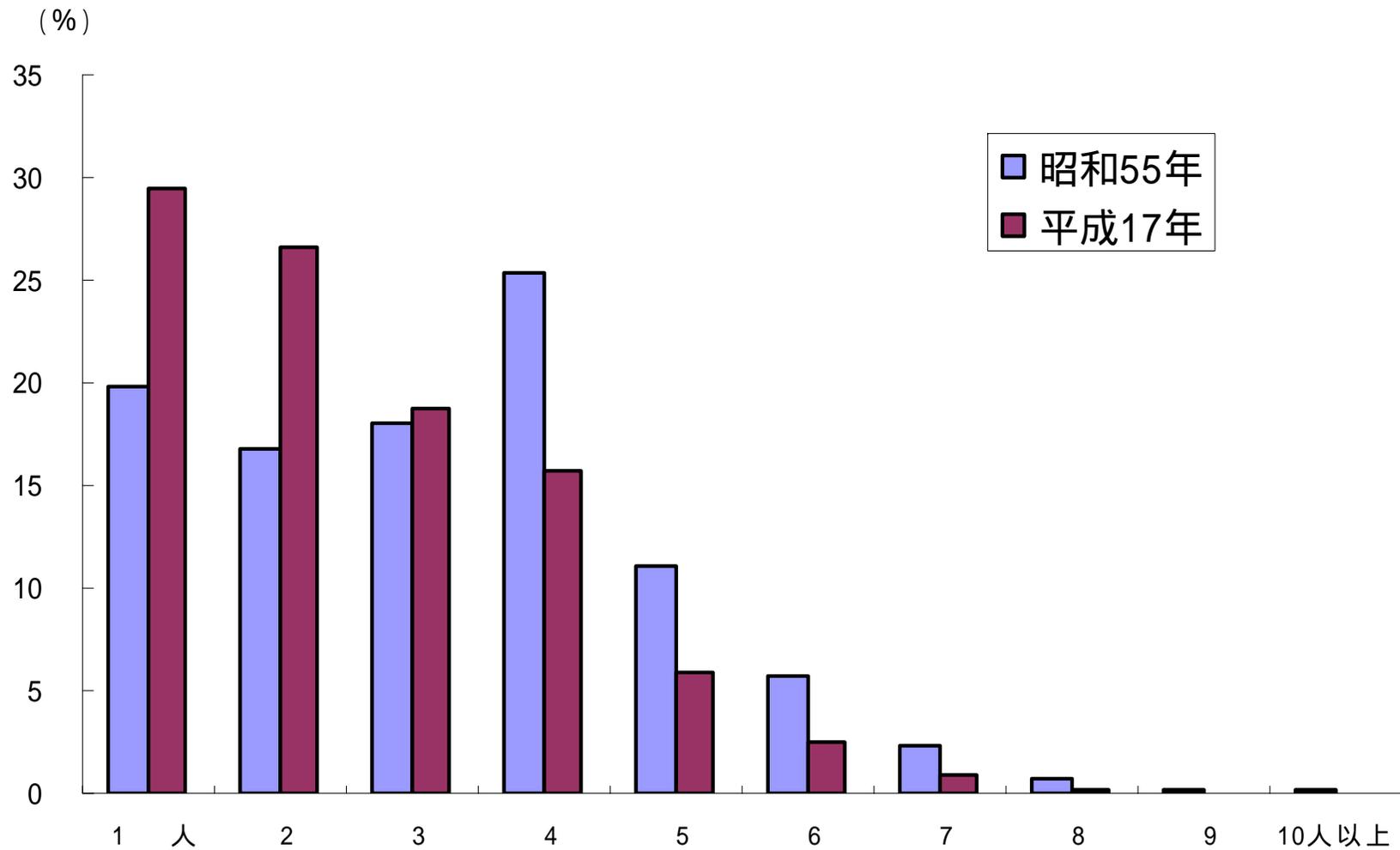
## 主要先進国(G7)の65歳以上人口の割合の推移(1950年～2005年)



資料：United Nations, *World Population Prospects*, 2006年版による。ただし，日本は国勢調査の結果による。

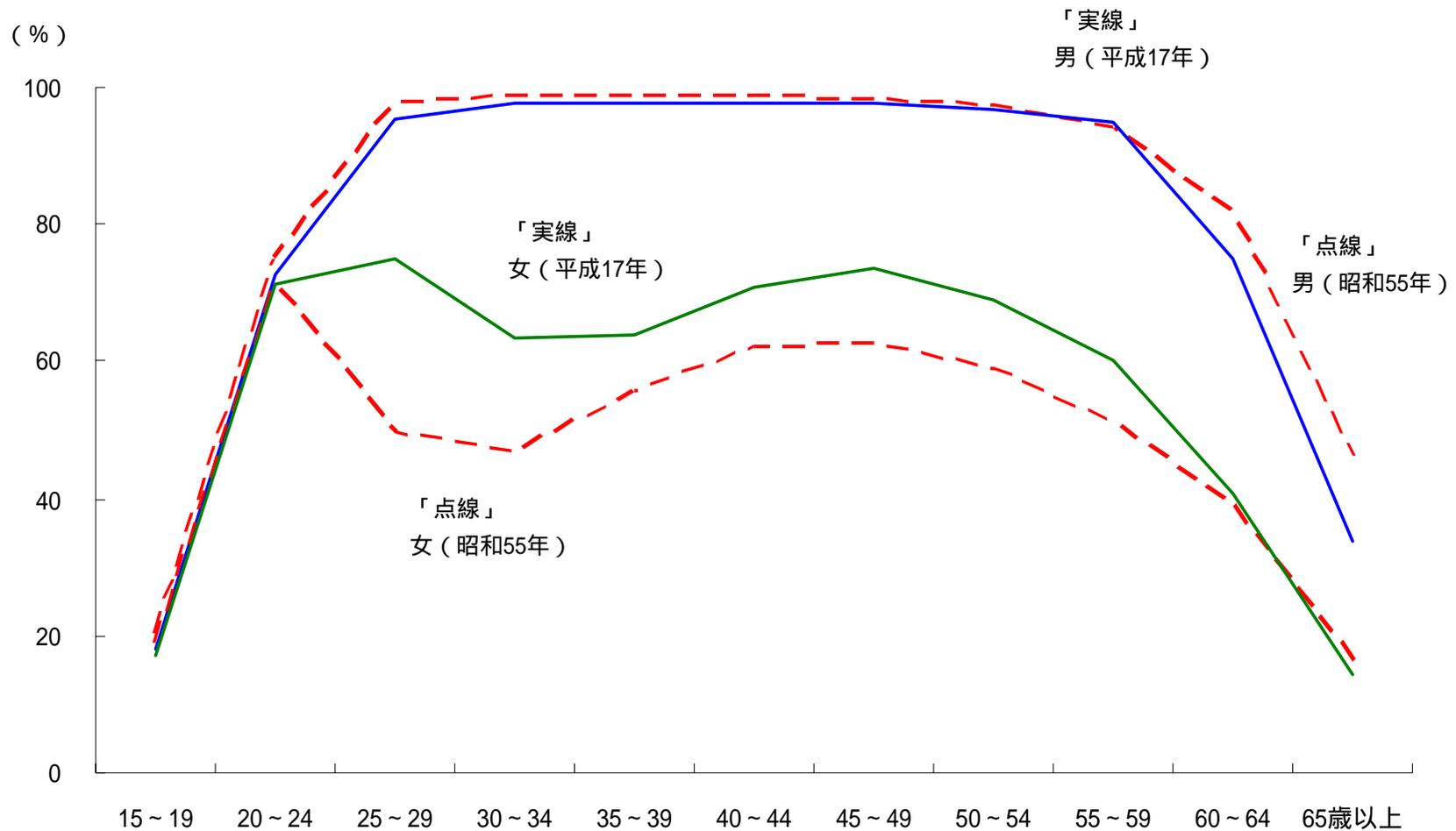
# かつては4人家族 今は一人暮らし

一般世帯の世帯人員別割合（昭和55年，平成17年）



# 働く女性のM字カーブの底が上昇

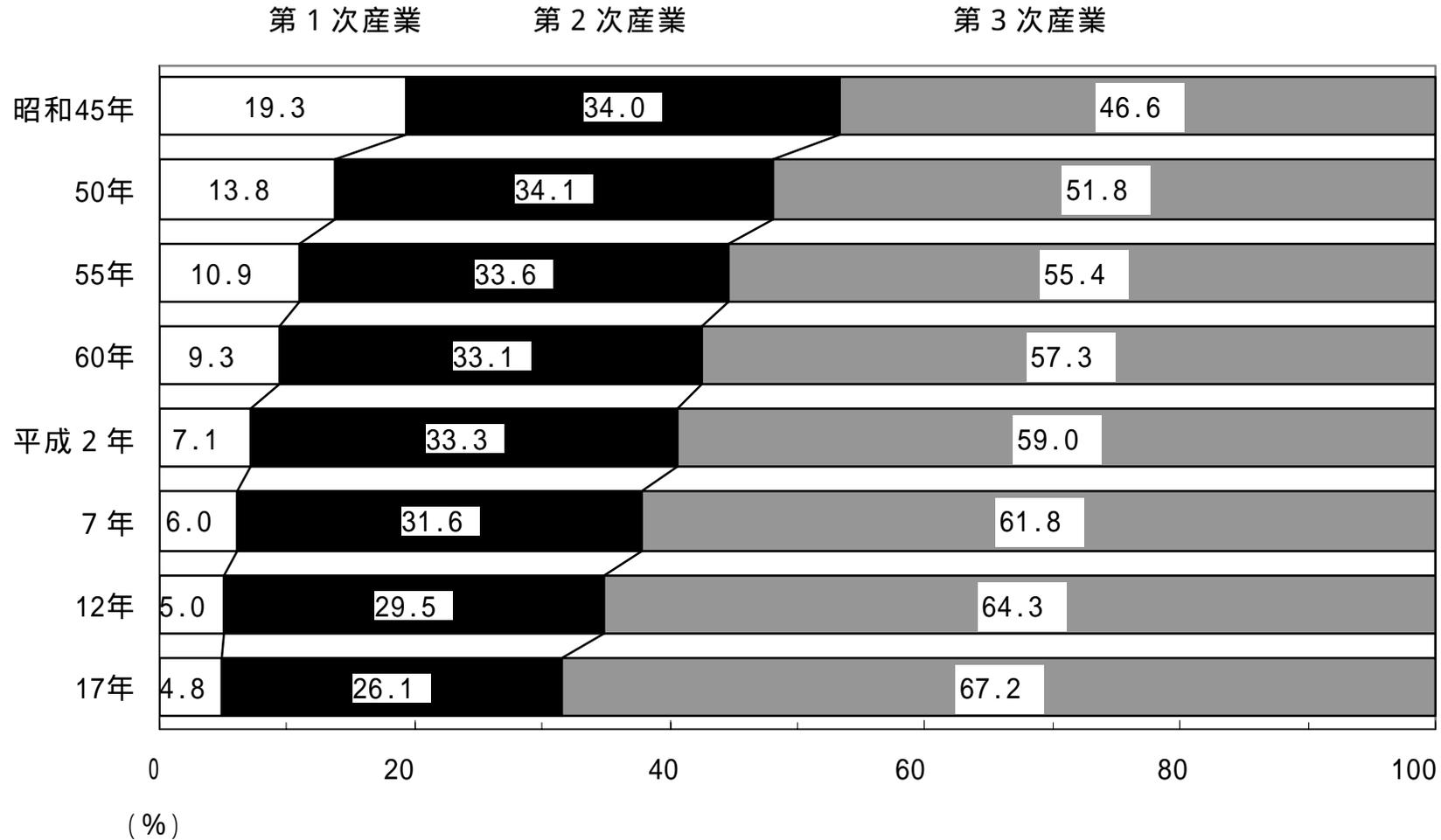
## 年齢（5歳階級），男女別労働力率(昭和55年，平成17年)



注) 労働力率 = (就業者数 + 完全失業者数) / 15歳以上人口 × 100

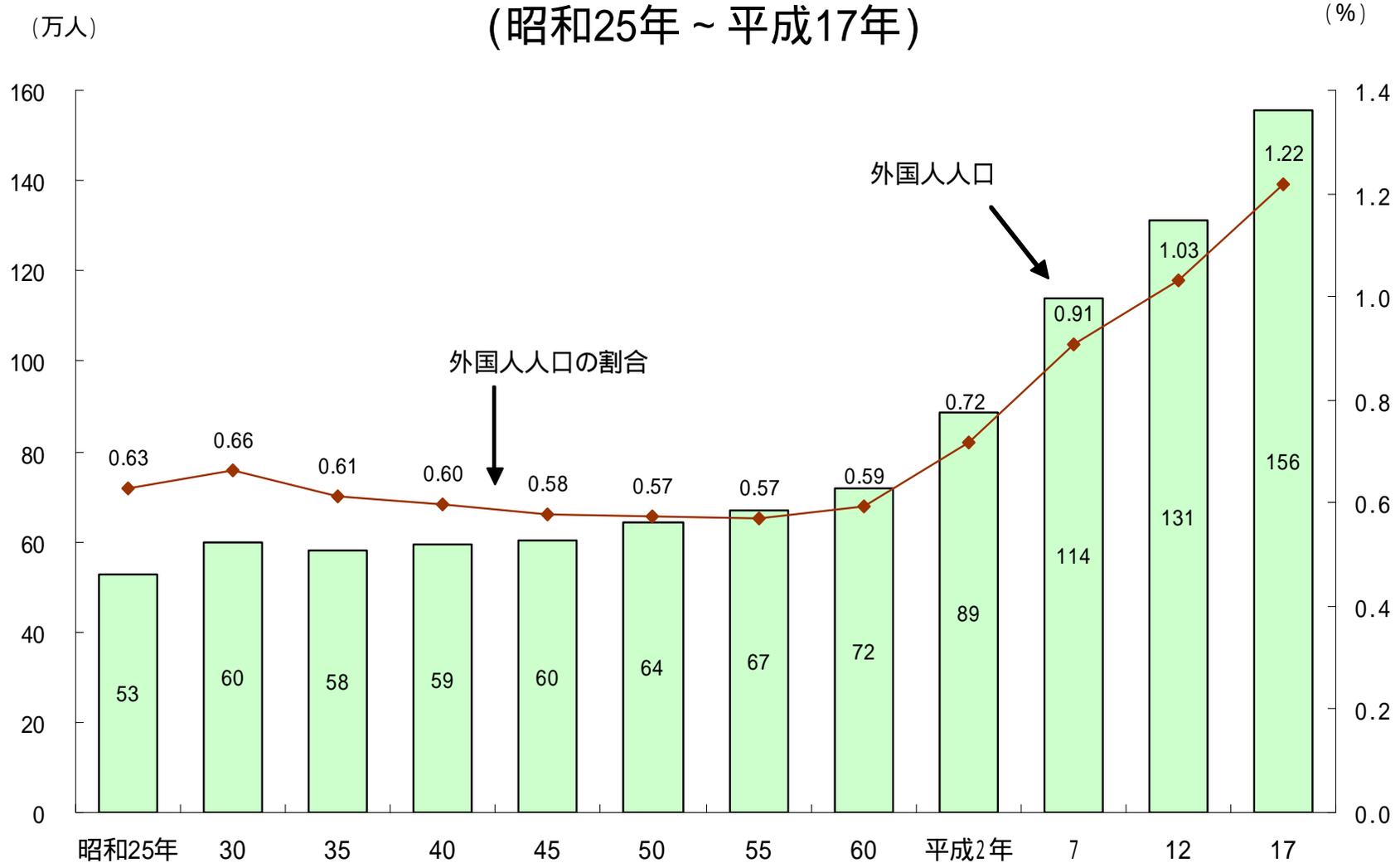
# 第3次産業で働く人は一貫して増加

産業（3部門）別15歳以上就業者の割合の推移  
(昭和45年～平成17年)



# 日本に在住する外国人は増加

## 外国人人口及び外国人人口の割合の推移 (昭和25年～平成17年)





# 都心回帰で人口増加

## 人口の増減率（平成12年～17年）

### 【上位】

順位	市区名	平成12～17年の増減率(%)
1	東京都 中央区	35.7
2	大阪府 中央区	20.8
3	千葉県 浦安市	16.8
4	東京都 港区	16.6
5	東京都 千代田区	15.9

### 【下位】

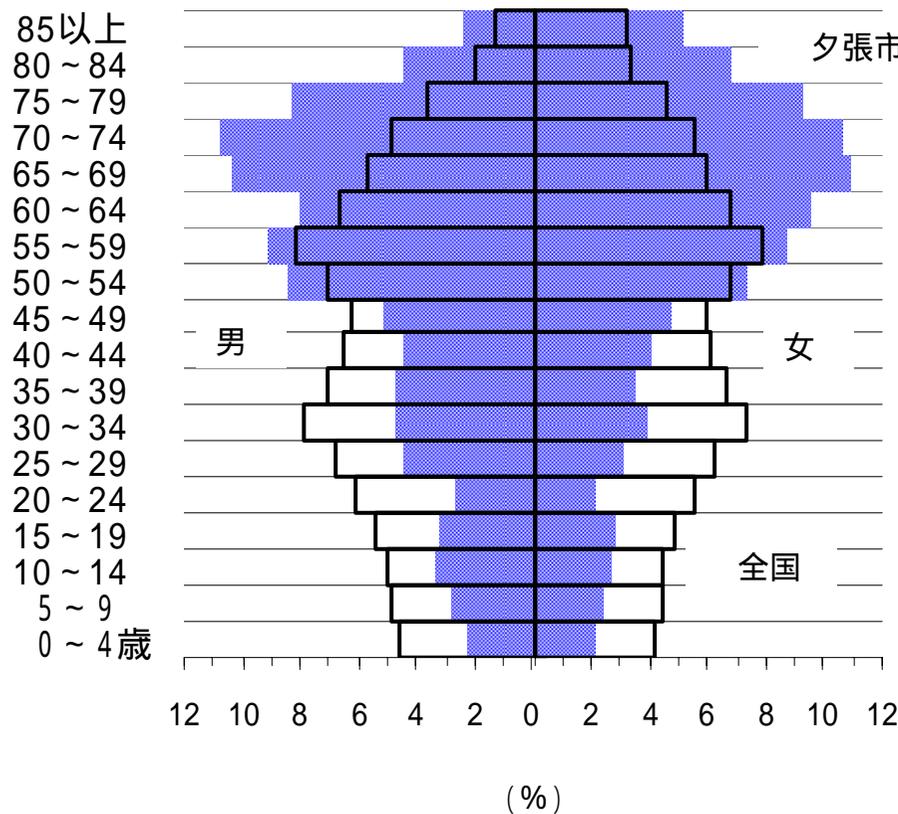
順位	市区名	平成12～17年の増減率(%)
1	北海道 歌志内市	-12.1
1	北海道 夕張市	-12.1
3	北海道 三笠市	-12.0
4	高知県 室戸市	-10.2
5	北海道 芦別市	-10.1

注) 市区を対象

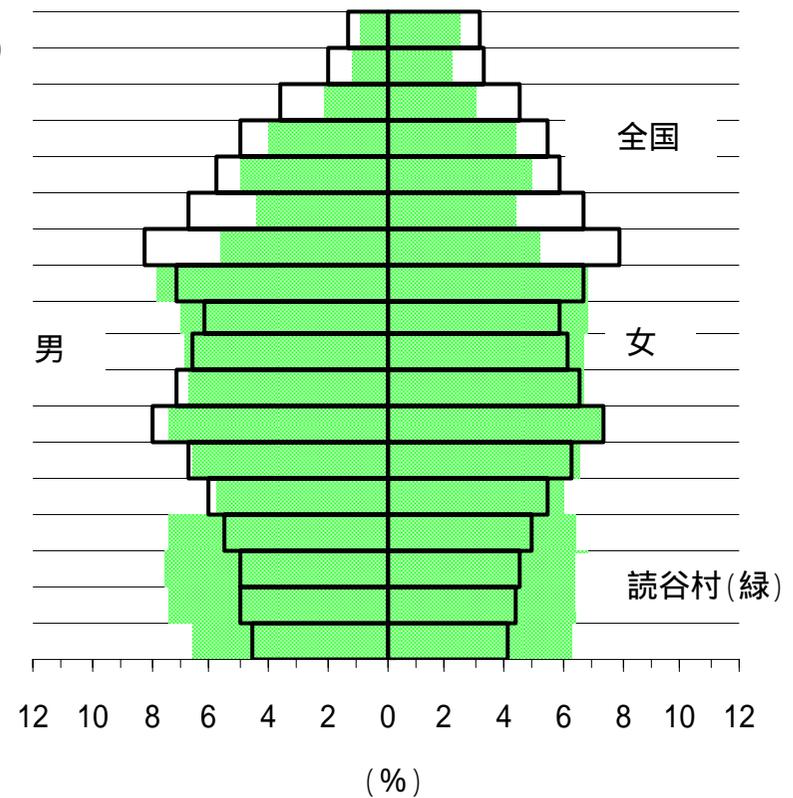
# 高齢者の多い夕張市 子供の多い読谷村

## 人口ピラミッド（平成17年）

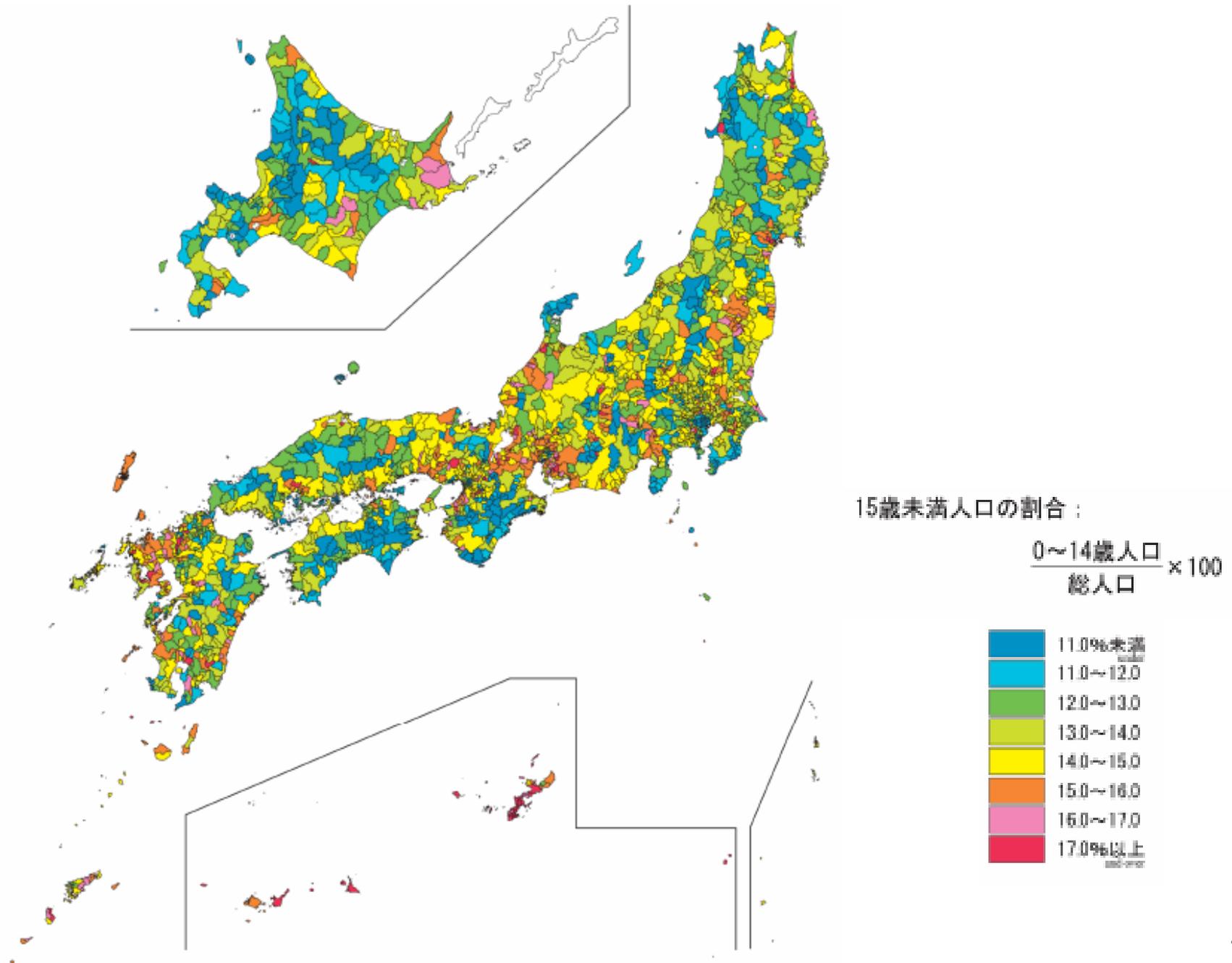
### 北海道夕張市と全国



### 沖縄県読谷村と全国



# 市区町村別15歳未満人口の割合（平成17年）



# 昼と夜で人数が大きく違う千代田区

## 昼夜間人口比率（平成17年）

### 上位

順位	市区町村名	昼夜間人口比率
1	東京都 千代田区	2047.3
2	大阪府 中央区	761.8
3	東京都 中央区	659.5
4	愛知県 中区	494.6
5	東京都 港区	489.4
6	大阪府 北区	430.4
7	大阪府 西区	273.3
8	東京都 渋谷区	272.4
9	東京都 新宿区	253.5
10	兵庫県 中央区	243.1

### 下位

順位	市区町村名	昼夜間人口比率
1	大阪府 豊能町	63.9
2	千葉県 栄町	65.0
3	宮城県 七ヶ浜町	65.3
4	茨城県 利根町	65.4
5	京都府 加茂町	67.6
6	千葉県 本埜町	67.6
7	奈良県 平群町	68.8
8	埼玉県 鷲宮町	69.2
9	青森県 階上町	70.0
10	神奈川県 宮前区	70.1

注) 常住人口: 3か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている人

注) 昼夜間人口比率: 常住人口100人当たりの昼間人口の割合

注) 常住人口が5千人以上の市区町村を対象

# 東京都特別区部の中心部で昼夜間人口比率が高い

## 東京都特別区部の昼夜間人口比率（平成17年）



注) 昼夜間人口比率: 常住人口100人当たりの昼間人口の割合

# 国籍で異なる常住地

## 外国人人口の割合（平成17年）

韓国、朝鮮			ブラジル			中国		
順位	市区町村名	人口に占める割合(%)	順位	市区町村名	人口に占める割合(%)	順位	市区町村名	人口に占める割合(%)
1	大阪府 生野区	19.8	1	群馬県 大泉町	9.7	1	茨城県 旭村	3.5
2	大阪府 東成区	7.6	2	岐阜県 美濃加茂市	5.1	2	兵庫県 中央区	3.1
3	兵庫県 長田区	5.2	3	長野県 箕輪町	4.8	3	神奈川県 中区	2.8
4	京都府 南区	4.9	4	山梨県 田富町	4.6	4	兵庫県 福崎町	1.7
5	大阪府 西成区	3.6	4	静岡県 菊川市	4.6	5	千葉県 美浜区	1.6

注) 人口が1万人以上の市区町村を対象

## 2 地理情報システムの利用

- **基本単位区は、調査実施上の“調査区”を構成する単位で、時系列比較を可能とする恒久的な地形・地物（基本的に街区相当）で区切った区画であり、国勢調査の集計単位の最小表章単位**
- 各基本単位区は、20世帯から30世帯で構成
- 基本単位区は、約185万地域(平成17年国勢調査)
- 町丁・字等は、基本単位区の集合で構成

図1 町丁・字等別人口密度図  
(東京都特別区部)

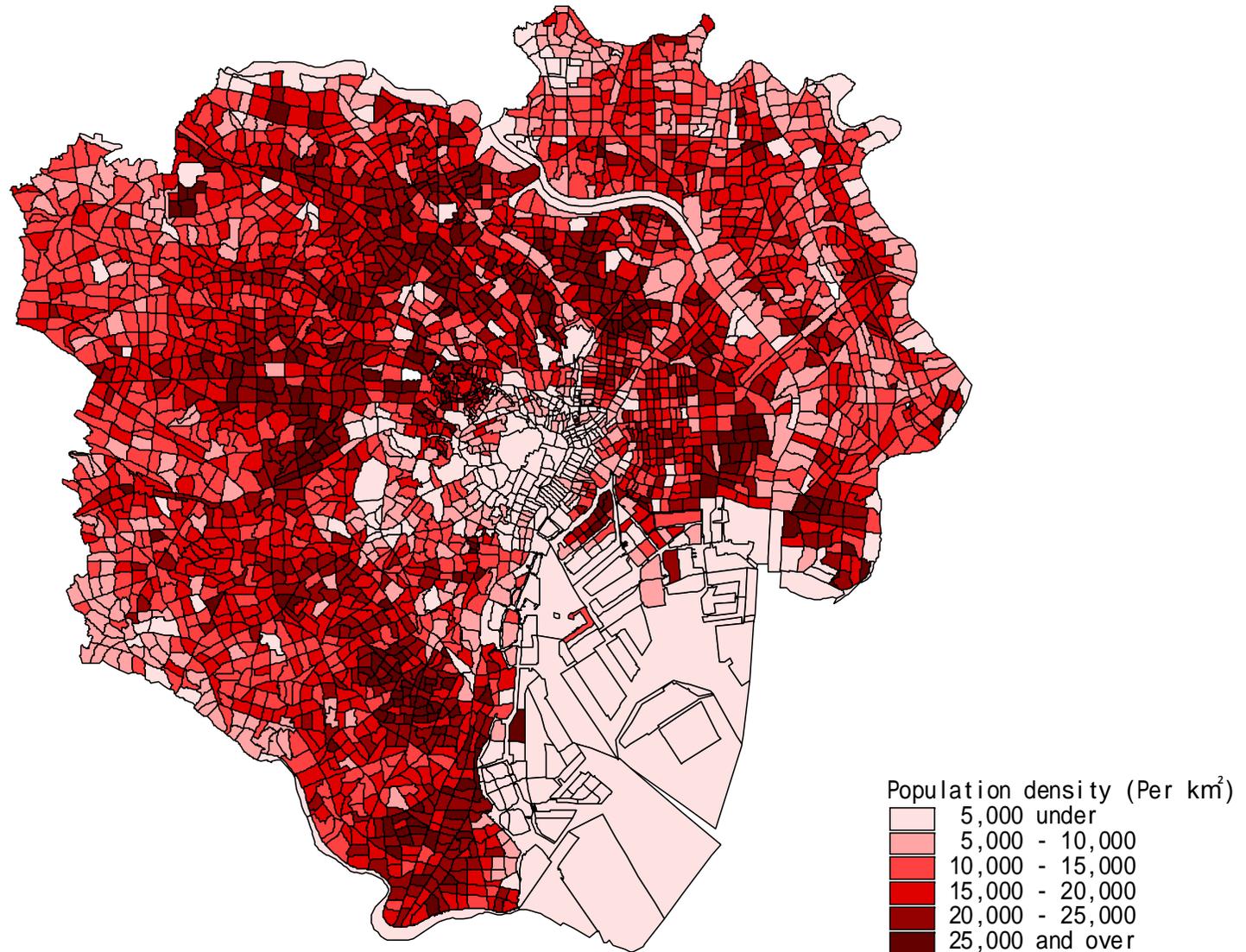




図3 町丁・字等別人口密度図  
(東京都新宿区)

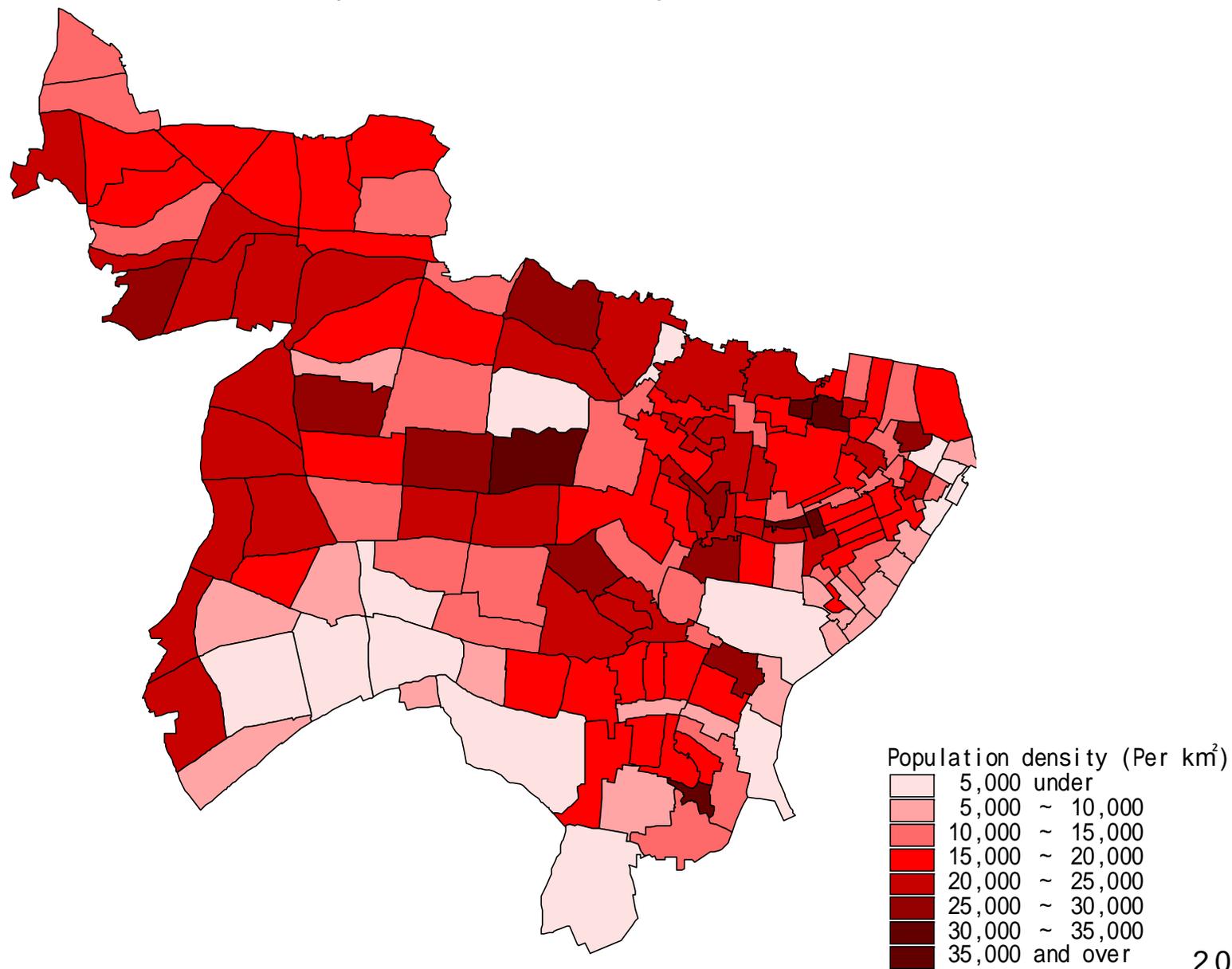
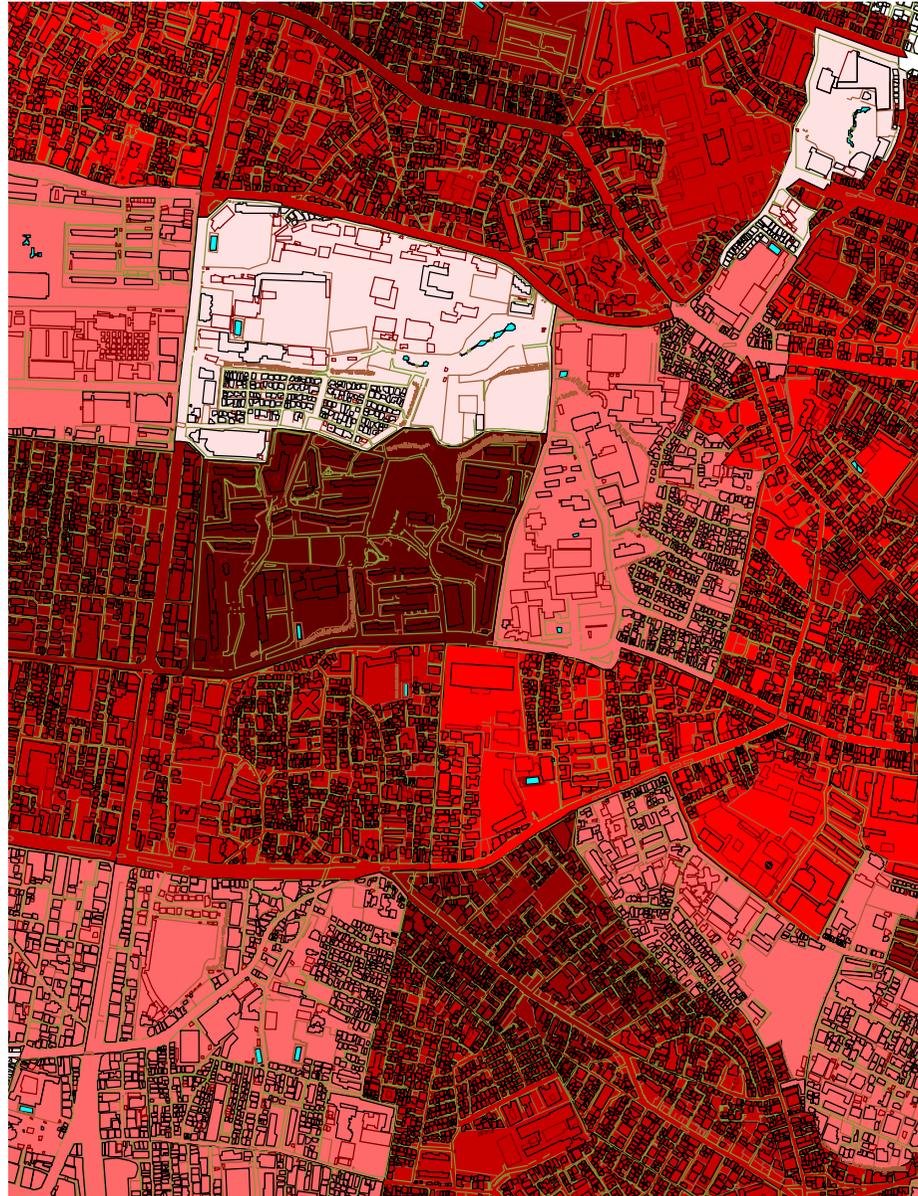


図4 町丁・字等別人口密度図にデジタルマップを重ねた図  
(東京都新宿区統計局付近)



### 3 政府統計の総合窓口(e-Stat)について

- 日本の政府統計関係情報のワンストップサービスを実現するための政府統計のポータルサイト
- 各府省等で実施している統計調査の各種情報を集約
- 統計データ、公表予定、新着情報、調査票項目情報などを提供

# e-Statのトップページ

政府統計の総合窓口 GL01010101 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り

アドレス(D) http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do

**e-Stat** 政府統計の総合窓口

サイトマップ お問い合わせ ヘルプ

日本の統計が閲覧できる  
政府統計ポータルサイト

本サイトに格納している統計データは各府省が登録したものです

各府省等からのお知らせ ユーザ登録 ログイン アンケート English

【政府統計の総合窓口(e-Stat)は、政府統計に関するワンストップサービスを行うため、平成20年4月1日から運用を開始しました。】

**統計データを 探す**

キーワードで探す  
統計分野で探す  
作成機関名で探す

検索 検索オプション

**地図や図表で 見る**

- 図表で見る日本の主要指標
- 都道府県・市区町村のすがた
- 地図で見る統計(統計GIS)
- 統計年鑑等の統計書

**調査項目を 調べる**

- 統計に用いる分類(産業、職業等)・用語
- 市区町村名・コード
- 調査項目を探す

検索 検索オプション

**統計制度を 知る**

- 日本の統計制度
- 統計委員会(平成19年10月～)
- 統計審議会(平成19年9月まで)

**統計を 学ぶ**

- 統計学習サイト
- 統計関係書籍検索

**統計サイト検索・リンク集**

- 各府省等の統計サイトから探す
- 統計関係リンク集

検索 検索オプション

NEW 統計データ新着情報 一覧表示 公表予定 一覧表示